

平成 28 年度・29 年度釧路市立博物館年報（2016 年 4 月～2018 年 3 月）

1. 所在地

北海道釧路市春湖台 1 番 7 号 電話 0154-41-5809
Fax 0154-42-6000 museum@city.kushiro.lg.jp

2. 運営

(1) 職員（平成 30 年 3 月 1 日現在）

博物館担当

館長	白幡 敏弘	
学芸主幹（学芸員）	戸田 恭司	[歴史（地域史）]
館長補佐	齋藤 武	
学芸専門員（学芸員）	石川 孝織	[産業・地質資源]
主査（学芸員）	土屋 慶丞	[昆虫（地域昆虫相）]
主査（学芸員）	加藤ゆき恵	[植物（植生・研究史）]
主任	渡邊聖知子	
主任（学芸員）	野本 和宏	[魚・両生類（保全生態）]
主任（学芸員）	貞國 利夫	[鳥・哺乳類（鳥類生態）]
主事（学芸員）	城石 梨奈	[アイヌ・歴史（地域史）]

埋蔵文化財調査センター

埋蔵文化財主幹（学芸員）	石川 朗	[考古（史跡整備）]
学芸専門員（学芸員）	高橋 勇人	[考古（保護・協議）]
主任（学芸員）	澤田 恭平	[考古（調査・整理）]

(2) 予算

平成 28 年度

文化振興基金	110 千円
文化財保護費	2,097 千円
史跡管理費	105 千円
埋蔵文化財調査センター管理運営費	353 千円
北斗遺跡施設管理費	5,365 千円
博物館管理運営費	22,276 千円
資料収集整備費	88 千円
自然観察会等教育普及活動費	2,395 千円
調査研究費	949 千円
特別展「私の博物館」開催費	211 千円
世界自然遺産登録関連事業費	177 千円
博物館常設展示更新事業費	15,562 千円
博物館創立 80 周年 PR 事業費	711 千円

平成 29 年度

文化振興基金	106 千円
文化財保護費	1,398 千円
史跡管理費	900 千円
埋蔵文化財調査センター管理運営費	353 千円
北斗遺跡施設管理費	5,660 千円
博物館管理運営費	22,259 千円
資料収集整備費	88 千円
自然観察会等教育普及活動費	899 千円
調査研究費	150 千円
特別展「私の博物館」開催費	211 千円
博物館常設展示更新事業費	5,658 千円

3. 刊行物

釧路市立博物館館報：昭和 27 年創刊、平成 30 年 3 月に 421 号を発行（B5 版、12 ページ、年 2 回刊行）

釧路市立博物館紀要：昭和 47 年創刊、平成 29 年 3 月に第 37 輯を刊行

釧路市立博物館創立 80 周年記念企画展「釧路・根室の簡易軌道」記録集：石川孝織・奥山道紀・清水一史・星 匠著、平成 29 年 3 月刊行（136 ページ）

釧路市立博物館解説シリーズ「釧路の昆虫」：土屋慶丞著、平成 29 年 3 月刊行（32 ページ）

企画展・常設展解説書「冷たい海の大冒険～関勝則が写す北の海の生き物～」：野本和宏著、平成 29 年 9 月刊行（20 ページ）

4. 助成・支援・賞を受けた事業・研究

平成 28 年度北海道地域づくり総合交付金（常設展示リニューアル費半額補助）：1 階常設展示室『釧路の海』コーナー「海と川を旅する魚」「外洋・深海の魚」、『釧路の生き物』コーナー「サンショウウオ」「イトウ」（28 年度）

平成 29 年度船の科学館「海の学びミュージアムサポート」企画展サポート：常設展示リニューアル記念特別展～関勝則が写す北の海の生き物～（付帯事業 海辺の生き物観察会、講演会）（29 年度）

企画展「釧路・根室の簡易軌道」とその図録：第 8 回鉄道史学会 住田奨励賞特別賞（29 年度）

5. 学芸員の社会活動等

5-1. 外部委員等

<石川孝織>

全国石炭産業関連博物館等研修交流会 会長

早稲田大学総合人文科学研究センター 招聘研究員

一般財団法人資源・素材学会 採掘部門委員会岩層ガス採掘小委員会 委員

釧路湿原再生協議会 委員（水循環小委員会）

<加藤ゆき恵>

釧路湿原自然再生協議会 委員（湿原再生小委員会、森林再生小委員会）

植生学会誌査読者

植生学会第 21 回大阪大会 研究発表賞審査委員（28 年度）

植生学会運営委員・編集委員（植生情報担当）・表彰委員（副委員長）（29 年度）

絶滅危惧植物調査 北海道地区調査員（29 年度）

釧路湿原指定植物見直し検討委員（29 年度）

<野本和宏>

釧路湿原自然再生協議会 委員（旧川復元小委員会、湿原再生小委員会、地域づくり小委員会）

<貞國利夫>

釧路湿原自然再生協議会 委員（再生普及小委員会）

NPO 法人タンチョウ保護研究グループ運営委員

釧路総合振興局道営農業農村整備事業等環境情報協議会 委員

<城石梨奈>

北海道大学アイヌ・先住民研究センター 客員研究員（29 年度）

<高橋勇人>

指定文化財管理（文化財パトロール）における文化財調査員

5-2. 外部協力

<山代淳一>

釧路合同教育研究 講師（28 年度）

<戸田恭司>

釧路地方の地名を考える会 講師（28 年度）

釧路地区障害老人を支える会 講師（29 年度）

<石川孝織>

科研費・基盤研究（A）「東アジア産炭地の再定義：産業収束過程の比較社会学による資源創造」（課題番号：26245059、研究代表者：中央大学 中澤秀雄、2014-2018 年度）研究協力者

科研費・基盤研究（C）「日本石炭産業合理化の歴史的意義の再検討—技術革新から海外技術移転への過程を中心に」（課題番号：16K03793、研究代表者：東洋大学 島西智輝、2016-2018 年度）研究協力者

科研費・基盤研究（C）「第 4 次石炭政策下での閉山離職者家族のライフコース：釧路炭田史再編にむけた追跡研究」（課題番号：16K04111、研究代表者：早稲田大学 島西智輝、2016-2018 年度）研究協力者

早稲田大学文学部「社会学演習」非常勤講師（28 年度）・招聘講師

早稲田大学文学部社会学コース 嶋崎研究室ゼミ合宿受け入れ・指導

産炭地研究会（代表：中央大学 中澤秀雄氏）共同研究

博物館ゼミナール・小樽学「鉄道遺産が伝えること」講師（小樽市総合博物館）（29 年度）

<土屋慶丞>

標茶町郷土館「飯島一雄氏関連資料」寄贈受入に係る協力

博物館実習受入主務

<加藤ゆき恵>

科研費・基盤研究（B）「北海道北部猿払川流域の湿原群の地形発達史と植生変遷」（課題番号：15H02956、研究代表者：北海道大学 富士田裕子、2015-2018 年度）研究協力者

平成 28 年度北方領土訪問「国後島・択捉島河川沿岸生態系調査 専門家交流」河川沿岸生態系調査・植生調査 調査協力（28 年度）
モニタリングサイト 1000 陸水域 霧多布湿原サイト代表（29 年度）

マリモ発見命名 120 周年記念事業 阿寒湖国際シンポジウム「マリモの発見命名者・川上瀧彌の業績と今日的意義」講師（29 年度）

霧多布湿原センター（共催行事・展示）「ハーバリウム霧多布」（28・29 年度）・「あなたの知らないスゲの世界」（29 年度）

「サンライフ友の会」春採湖畔案内 (29 年度)
 シニア大学案内 (29 年度)
 湖畔幼稚園春採湖畔案内 (29 年度)
 国立科学博物館 S-Net データ提供主務
 <野本和宏>
 オホーツクミュージアムえさし主催講演会 講師 「幻の魚イトウ
 知られざる生態と浪漫」 (28 年度)
 MBS「情熱大陸『釣り士 本波幸一』」撮影・出演協力 (28 年度)
 漫画『ゴールデンカムイ』(集英社週刊ヤングジャンプ) 取材協
 力
 環境省「根釧地域におけるシマフクロウ等生息環境整備手法検討
 調査業務」調査協力 (29 年度)
 上智大学主催シンポジウム「Restoring Wetlands, Reviving
 Salmon」講師 (29 年度)
 <貞國利夫>
 NPO 法人タンチョウ保護研究グループ「タンチョウ捕獲調査」「タ
 ンチョウカウント調査」協力
 釧路空港鳥衝突防止連絡協議会講演 講師
 北海道博物館協会学芸職員部会研修会 講師 (28 年度)
 野鳥お勉強会講座 講師 (29 年度)
 うらぼろスタイルゼミナール (浦幌町公民館) 講師 (29 年度)
 道東のアウトドアが好きな人のためのフォーラム講演 講師 (29
 年度)
 社会医療法人孝仁会 はまなす芦野館 自然文化講座 講師 (29 年度)
 NHK「北海道クローズアップ『守れ“命のインフラ”～注目され
 る釧路湿原の防災力～』」取材協力 (29 年度)
 <城石梨奈>
 科研費・基盤研究 (B)「アイヌ民族の衣文化交流—博物館資料か
 ら北東アジア史を見直す」(課題番号:17H02441、研究代表者:
 国立アイヌ民族博物館設立準備室 佐々木史郎、2017-2019 年
 度) 研究協力者 (29 年度)
 北海道教育大学函館校「国際協働ゼミナール」招聘講師 (29 年度)
 <高橋勇人>
 釧路市北斗遺跡ふるさと歴史の広場指定管理者自主事業「北斗遺
 跡見学会」講師
 まなぼと釧路学教養講座 講師
 <澤田恭平>
 まなぼといきいき女性講座 講師
 <共通>
 博物館実習受け入れ: 全学芸員 28 年度: 3 名、29 年度: 3 名
 小学校教員初任者研修受け入れ: 全学芸員 3 名 (29 年度)
 市立北陽高校フィールド制授業講師: 博物館全学芸員
 認定こども園釧路はるとり保育園 講師: 戸田・澤田 (29 年度)
 釧路新聞社「Welcome せんこん講演会」講師: 石川孝・野本・
 貞國 (29 年度)
 DoTo ねっと「たんちょう先生の実験教室」講師: 戸田・土屋・
 加藤 (28 年度)、戸田・土屋・貞國 (29 年度)
 温根内ビジターセンター観察会 講師: 加藤・貞國
 国立科学博物館 S-Net データ提供: 加藤・土屋
 FMくしろ「motto museum」出演: 戸田・石川孝・加藤・野本・
 貞國・高橋・澤田 (28 年度・29 年度)、山代 (28 年度)、土屋・
 城石 (29 年度)
 NHK「さわやか自然百景」取材協力: 土屋・加藤・野本・貞國 (29
 年度)
 5-3. 出前授業講師 (小学校~高校)
 朝陽小: 戸田 (28 年度)、城石 (29 年度) / 鳥取西小: 戸田・
 加藤 (28 年度) / 城山小: 高橋 (28・29 年度)、戸田 (28 年度)、
 土屋・野本・貞國 (29 年度) / 北海道教育大学附属釧路小: 高橋・
 澤田 (28・29 年度)、戸田・土屋 (28 年度) / 芦野小・湖畔小・
 中央小: 戸田 (28・29 年度) / 釧路小・鳥取小・新陽小・興津小:
 戸田 (28 年度) / 清明小: 戸田 (29) / 富原小: 戸田 (28・29
 年度)
 5-4. 研究発表等
 <石川孝織>
 石川孝織・奥山道紀・清水一史・星 匠編著 (2017) 釧路・根室
 の簡易軌道. 釧路市立博物館, 釧路.
 嶋崎尚子・中澤秀雄・島西智輝・石川孝織編 (2018) 太平洋炭
 鉱—なぜ日本最後の坑内掘炭鉱になりえたのか— [上], 釧路
 叢書 38. 釧路市教育委員会, 釧路.
 原田昌武・丹保俊哉・石川孝織 (2016) 噴気地帯を巡って: 箱根・
 弥陀ヶ原・アトサヌプリ. 神奈川県温泉地学研究所観測日より,
 66: 29-38.
 笠原良太・石川孝織・嶋崎尚子 (2016) 炭鉱マンから行政マン
 へ—元底路炭鉱労組保安部長 住谷正治氏による講演の記録—.
 JAFCOF 釧路研究会リサーチ・ペーパー, 8: 1-45.

嶋崎尚子・新藤 慶・木村至聖・畑山直子・笠原良太・石川孝織
 (2017) 尺別炭鉱で暮らした人びと調査 (1) —2016 年度 東京
 尺別会調査報告書—. JAFCOF 釧路研究会リサーチ・ペーパー,
 10: 1-75.
 石川孝織・中澤秀雄・嶋崎尚子・島西智輝 (2017) 太平洋炭鉱
 労働組合の転換と葛藤—小西新蔵執行委員長の経験を通じて
 —. JAFCOF 釧路研究会リサーチ・ペーパー, 12: 1-45.
 清水 拓・石川孝織・青木隆夫 (2017) 現存するショートウォー
 ルカッターとローダーから戦後初期の米国式採炭技術導入を考
 える: 夕張市石炭博物館が保管する旧太平洋炭鉱使用機械に係
 る調査記録 (第 2 報). エネルギー史研究, 32: 211-229.
 石川孝織 (2017) 道東の鉱物資源と産業遺産を巡る夢の鉄路に
 ようこそ・第 1 回『釧路炭田と鉄道』. 開発こうほう, 652:
 15-17.
 石川孝織 (2018) 道東の鉱物資源と産業遺産を巡る夢の鉄路
 によろこ. 第 2 回『釧網本線と釧路鉄道』. 開発こうほう,
 654: 17-19.
 <土屋慶丞>
 土屋慶丞 (2016) 釧路市知人浜に漂着したココヤシ. 漂着物学
 会誌, 14: 49.
 土屋慶丞 (2017) 飯島一雄氏が遺したもの. 標茶町郷土館報告,
 29: 43-44.
 土屋慶丞 (2017) 飯島一雄氏に献名された昆虫. 釧路市立博物
 館館報, 419: 10.
 土屋慶丞 (2017) 釧路市立博物館解説シリーズ 釧路の昆虫.
 釧路市立博物館, 釧路.
 土屋慶丞 (2017) 甲虫コレクションガイド 8 釧路市立博物
 館の甲虫コレクション. さやばね N.S., 26: 35-37.
 <加藤ゆき恵>
 加藤ゆき恵 (2017) 釧路市立博物館所蔵 1920 年代植物標本群
 の実態解明. 釧路市立博物館紀要, 37: 49-54.
 小林憲生・持田 誠・加藤ゆき恵 (2017) 釧路地方における環境
 放射線量の調査. 釧路市立博物館紀要, 37: 55-56.
 辻 ねむ・加藤ゆき恵・河内直子・高井文子 (2017) 地域とともに
 つくる植物標本集—ハーバリウム・霧多布—(ポスター発表).
 日本生態学会第 64 回全国大会講演要旨.
 加藤ゆき恵 (2018) 川上瀧彌の北海道植物探検—偉麗なるこの
 北海の天地に放浪して、花を愛する—. マリモ発見命名 120 周
 年記念事業報告書 マリモの発見命名者 川上瀧彌の業績と今日
 的意義, p15-20. マリモ発見命名 120 周年記念事業実行委員会,
 釧路.
 蔡 思薇・加藤ゆき恵 (2018) 川上瀧彌の足跡. マリモ発見命名
 120 周年記念事業報告書 マリモの発見命名者 川上瀧彌の業績
 と今日的意義, p1-13. マリモ発見命名 120 周年記念事業実行
 委員会, 釧路.
 若菜 勇・郭 昭翎・許 毓純・蔡 思薇・加藤ゆき恵・北山太樹 (2018)
 国立台湾博物館マリモ特別展「川上瀧彌と阿寒の自然」. マリ
 モ発見命名 120 周年記念事業報告書 マリモの発見命名者 川上
 瀧彌の業績と今日的意義, p32-53. マリモ発見命名 120 周年
 記念事業実行委員会, 釧路.
 <野本和宏>
 Atsumi, K., Nomoto, K., Machida, Y., Ichimura, M., Koizumi, I.
 (2018) No reduction of hatching rates among F1 hybrids of
 naturally hybridizing three Far eastern daces, genus Tribolodon
 (Cypriniformes, Cyprinidae). Ichthyological Research, 65: 165-
 167.
 野本和宏 (2017) 企画展・常設展解説書「冷たい海の大冒険—
 関勝則が写す北の海の生き物—」. 釧路市立博物館, 釧路.
 <貞國利夫>
 貞國利夫・鈴木敏祥・角田真穂・東川翔太・原田 修・本藤泰朗・
 矢萩 樹・吉野智生 (2016) 釧路地域におけるクイナの生息状
 況について (ポスター発表). 日本鳥学会 2016 年度大会講演要
 旨集.
 <澤田恭平>
 澤田恭平 (2018) 北海道の縄文晩期社会の特質—道内地域差と
 遺構、遺物の文化—. 「亀ヶ岡文化」論の再構築. 季刊考古学・
 別冊 25: p55-60. 雄山閣, 東京.

6. 資料収集 収蔵資料状況 [新収蔵資料数] (平成 30 年 3 月現在)

区分	平成 27 年度 までの累計	平成 28 年度	平成 29 年度	合計
人文科学	48,422	23	5	48,450
自然科学	96,338	23	2	97,029
美術工芸	215	0	0	215
合計	144,975	712	7	145,687

7. 各種事業

平成 28 年度

企画展等

2月27日～5月8日	未来へ残す私たちの記録 ハーバリウム霧多布 (博物館・NPO 法人霧多布湿原ナショナルトラスト主催)	4,522
5月14日～6月26日	私の博物館「秋元亮太写真展・春採湖歳時記」	3,454
7月1日～28日	巡回展「道東の博物館園が選ぶイチオシの資料・風景」〔釧路空港〕 (道東3管内博物館施設等連絡協議会・博物館主催)	
7月2日～9月25日	創立80周年記念企画展「知られざる釧路湿原」	9,048
7月21日～8月31日	まちなか企画展・スタンプラリー〔釧路信金本店、こども遊学館ほか〕 「こうこう de こうこ～市内高校郷土史研究部の軌跡～」	114
10月1日～23日	タンチョウイラスト展((公財)日本野鳥の会・博物館主催)	2,168
10月29日～1月15日	創立80周年記念企画展「釧路・根室の簡易軌道」	5,143
11月3日～	魚類・両生類展示リニューアル	
11月3日～12月4日	アイヌ民族木綿衣特別公開	2,719
1月21日～3月19日	釧路の化石	2,177
2月1日～6月10日	巡回展「釧路・根室の簡易軌道」〔釧路空港・別海町図書館・浜中町総合文化センター 鶴居村ふるさと情報館みなくる・標茶町図書館〕	

講演会

5月28日	タンチョウ講演会～江戸時代の史料から探るツルと人の関係～ 〈北海道大学文学研究科 久井貴世氏〉(NPO 法人タンチョウ保護研究グループ主催)	92
8月7日	水田は湿原である～湿地の絶滅危惧鳥類を守るために～ 〈NPO 法人おおせっからんど 高橋雅樹氏〉	22
9月4日	友の会講演会・上映会「湿原を撮り続けた20年 ～炬燵「挽歌」の中塚哲夫さん～」〈吉崎文浩氏〉	133
10月29日	北海道の将来をささえる森づくりを学ぼう(釧路管内指導林家連絡協議会ほか主催)	80
11月5日	砂浜の砂粒のすき間に棲む動物たち 〈北海道教育大学 蛭田眞一氏〉(釧路生物談話会)	27
11月26日	釧路・根室の簡易軌道〈湯口徹氏・名取紀之氏〉	115
11月27日	タンチョウのダンスに秘められた暗号 〈総合研究大学院大学 武田浩平氏〉(NPO 法人タンチョウ保護研究グループ主催)	80
1月14日	酪農と乳業と簡易軌道〈雪印メグミルク 佐々木正巳氏〉	156
2月19日～3月12日 計4回	学芸員トーク	212

観覧会・体験講座

(* 事前申し込み・抽選〔かつこ内は申し込み数〕 # 事前申し込み・先着)		
4月2日～12月 計8回	ハーバリウム霧多布(植物標本作製)〔浜中町霧多布湿原センター〕 (NPO 法人霧多布湿原ナショナルトラスト主催・博物館共催)	19
4月16日・17日	展示解説「ようこそ釧路へ」	163
4月17日～11月20日 計7回	春採湖畔探鳥会	153
4月29日	植物の名前調べかた講座	*11 (13)
5月1日	竪穴住居で屋根ふき体験	36
5月5日	博物館で遊ぼう	163
5月14日	音別町遺跡探訪会	28
5月21日～9月17日 計5回	春採湖畔草花ウォッチング	66
5月22日	初夏の探鳥会	31
5月29日	釧路湿原の昆虫観覧会	*23 (27)
6月5日	歴史探訪会「まちなみ散歩」	41
6月11日～9月10日 計4回	しらべてみよう春採湖の昆虫	26
6月12日	じっくり観覧会 釧路湿原の野鳥	*23 (33)
6月25日	オンネトー・ジオツアー〈産業技術総合研究所 三田直樹氏〉	*42 (75)
6月26日	釧路湿原のスゲ観覧会	*22 (40)
7月3日	釧路・足寄合同化石観覧会	#27
7月14日	創立80周年記念ミュージアムコンサート〈チェリスト 原永里子氏〉	120
7月17日～8月28日 計7回	学芸員展示解説	63
7月23日	夏休み昆虫観覧会 in 動物園	#25
7月30日	夏休み親子土器作り教室	#29
7月30日・31日	夏休み自由研究相談所	13
8月2日・11日	おひさま夏休み「博物館の展示をつくろう」	#4
8月5日	化石レプリカ教室	#9
9月11日	現場で学ぶ「林業基礎講座」	*26
9月18日	竪穴まつり	27
9月24日	現場で学ぶ「石炭基礎講座」(釧路市石炭産業対策協議会・釧路市・博物館主催)	*20
10月2日	第27回博物館まつり(友の会主催)	274
10月16日	簡易軌道バス見学会(鶴居・標茶)	*42 (72)
11月6日	簡易軌道バス見学会(浜中・別海)	*30 (89)
11月12日	NHKの番組で振り返る「簡易軌道と酪農の記録」	120
12月25日	おそなえもちをつくろう(博物館・友の会主催)	#62
1月13日	化石レプリカ教室	#27
1月14日・15日	まが玉をつくろう	153
2月18日	春採湖畔冬のいきもの観覧会	14
3月4日	化石クリーニング教室	#20
3月28日	エゾシカまるわかり講座(環境NPO カピウ主催)	16

企画展 釧路市立博物館×NPO法人霧多布湿原

未来へ残す私たちの記録

ハーバリウム 霧多布

Herbarium Kiritappu

浜中町の植物を調べ、標本にして残す取り組み「ハーバリウム霧多布」その活動と浜中町の植物を紹介いたします。

2/27(土) 5/8(日)

企画展示解説 2/27(土) 10時～12時 5/8(日) 10時～12時

会場 釧路市立博物館 マンモスホール (入場無料)

共催 釧路市立博物館友の会

主催 釧路市立博物館 企画係

電話 0154-41-5800 Fax 0154-42-6000

Web http://www.city.kuril.jp/museum/

釧路市立博物館 特別展・私の博物館

秋元亮太写真展 『春採湖歳時記』

5月14日(土) ▶ 6月26日(日)

会場 釧路市立博物館 マンモスホール (入場無料)

80周年スタンプラリー開催! 期間: 5/14～6/26 (企業協賛期間) 2016年1月～2017年1月に開催した80周年スタンプラリーの続編として、秋元亮太氏の写真展を開催し、スタンプラリーと、3つ上の展覧会がコラボレーションします。

会期中休館日 5月16・23・30日(月) 6月6・13・20日(月)

2016年7月14日、釧路市立博物館創立80周年を迎えます。

主催 釧路市立博物館友の会

電話 085-0822 釧路市青洲台1-7 Tel. 0154-41-5800 Fax 0154-42-6000

常設展示案内 一般・大学生470円 高校生257円 (小・中学生110円) 小・中学生110円

Web http://www.city.kuril.jp/museum/

釧路市立博物館創立80周年記念企画展

知られざる釧路湿原

釧路湿原に生きたる様々な動植物、その中でもあまり知られていないものにスポットを当て、知られざる彼らの役割を紹介いたします。

関連イベント

- ① 釧路湿原の昆虫観察会 5月22日(日) 9:30～17:00
- ② じつじ観察会 釧路湿原の野鳥 6月2日(日) 7:00～15:30
- ③ 釧路湿原の「大」観察会 6月3日(月) 9:30～17:00
- ④ 講演会 6月18日(土) 13:30～15:30
- ⑤ 釧路湿原の「大」観察会 6月25日(土) 9:30～17:00

7月2日(土) 9月25日(日) 釧路市立博物館マンモスホール(無料)

2016年7月14日、博物館創立80周年を迎えます。

主催 釧路市立博物館

電話 085-0822 釧路市青洲台1-7 Tel. 0154-41-5800 Fax 0154-42-6000

Web http://www.city.kuril.jp/museum/

釧路市立博物館 企画展

根室の簡易軌道

10.29(土)～1.15(日)

会場 釧路市立博物館 マンモスホール

10月29日(土) 10時～17時 11月1日(日) 10時～17時 11月3日(月) 10時～17時 11月5日(水) 10時～17時 11月7日(金) 10時～17時 11月9日(日) 10時～17時 11月11日(火) 10時～17時 11月13日(木) 10時～17時 11月15日(土) 10時～17時

電話 085-0822 釧路市青洲台1-7 Tel. 0154-41-5800 Fax 0154-42-6000

Web http://www.city.kuril.jp/museum/

釧路市立博物館 企画展

釧路の化石

1月21日(土) 3月19日(日)

3月12日の学芸員トークでは、企画展に関する話題もお話します

クシロムカンバウの化石も展示します!

2016年7月14日、博物館創立80周年を迎えます。

主催 釧路市立博物館

電話 085-0822 釧路市青洲台1-7 Tel. 0154-41-5800 Fax 0154-42-6000

Web http://www.city.kuril.jp/museum/

2016年11月3日 魚類・両生類展示 リニューアルオープン

釧路市立博物館

11月3日(日) 10時～17時

電話 085-0822 釧路市青洲台1-7 Tel. 0154-41-5800 Fax 0154-42-6000

Web http://www.city.kuril.jp/museum/

平成 29 年度 企画展

3月25日～4月23日	タンチョウイラスト展 ((公財) 日本野鳥の会・博物館主催)	1,580
4月29日～6月25日	スゲの世界～初夏のスゲまつり	5,113
7月1日～8月27日	釧路の昆虫大集合! ～飯島一雄コレクション展 2017～	7,269
7月1日～8月27日	フォトグラ・くしろ写真展	7,269
7月21日～8月31日	まちなか企画展「くしろのここ お宝展」[釧路信金本店、こども遊学館ほか]	
9月2日～11月5日	冷たい海の大冒険!!! ～関 勝則氏が写す北の海の生き物～	6,671
11月3日～12月3日	アイヌ民族木綿衣特別公開	1,013
11月11日～1月21日	カモにも事情がありまして…～餌から恋の三角関係まで～	3,723
12月16日～3月25日	巡回展「冷たい海の大冒険!!!」[釧路空港・船の科学館(東京)]	
1月15日～2月16日	サテライト展示「雄別炭炭鉄道」[釧路愛国郵便局]	
1月20日～2月18日	NHK 釧路放送局創立80周年企画展「映像でよみがえる簡易軌道と道東開拓のあゆみ」	3,012
1月27日～4月1日	釧路市立博物館館報65年の歴史	5,428
2月3日～5月27日	巡回展「カモにも事情がありまして…」[浜中町霧多布湿原センター・浦幌町立博物館 釧路空港・厚岸水鳥観察館]	
2月11日～3月21日	ミニ展示「あなたの知らないスゲの世界」[浜中町霧多布湿原センター] (NPO 法人霧多布湿原ナショナルトラスト・博物館主催)	

講演会

8月11日	探そう! 北海道の虫 <北海道博物館 堀 繁久氏>	32
10月15日	釧路の海の生き物撮影秘話 <水中写真家 関 勝則氏>	89

12月3日	厚岸、カモたちの指揮〈厚岸水鳥観察館 澁谷辰生氏〉	56
1月7日	友の会講演会「むかわ町穂別から『むかわ竜』の発見 〈むかわ町穂別博物館 櫻井和彦氏〉	101
2月10日	公開研究会「北方寒冷地域の衣文化交流」〔釧路市生涯学習センター〕 〈国立民族学博物館 吉本 忍氏ほか〉 (博物館・「アイヌ民族の異文化交流」研究プロジェクト主催)	67
2月25日～3月18日 計4回	学芸員トーク	185

観覧会・体験講座

4月1日～12月2日	(*事前申し込み・抽選〔かつこ内は申し込み数〕 #事前申し込み・先着) ハーバリウム霧多布(植物標本作製)〔浜中町霧多布湿原センター〕 (NPO法人霧多布湿原ナショナルトラスト主催・博物館共催)	18
4月15日・16日	展示解説「ようこそ釧路へ」	86
4月16日～11月19日 計7回	春採湖畔探鳥会	200
4月30日	竪穴住居で屋根ふき体験	44
5月5日	博物館で遊ぼう	158
5月14日	チャシと竪穴住居群探訪会	#9
5月14日	友の会「ヤチボウズ観察会」(浦幌町立博物館主催・友の会共催)	15
5月20日～9月16日 計5回	春採湖畔草花ウォッチング	117
5月28日	初夏の探鳥会	35
6月4日	簡易軌道バス見学会アンコール〈鶴居・標茶〉	*32 (107)
6月11日・8月27日 計2回	歴史探訪会「まちなみ散歩」	34
6月25日	スゲ観察会	*28
7月8日～9月9日 計3回	しらべてみよう春採湖の昆虫	78
7月22日・23日	おひさま夏休み「昆虫スケッチ教室」〈昆虫画家 田中眞理氏〉	#15
7月22日	昆虫画ライブドローイング〈昆虫画家 田中眞理氏〉	35
7月23日	バスで行く市内国史跡探訪会	#31
7月29日	夏休み親子土器作り教室	#25
7月30日	バスで巡る飯島一雄コレクション	*23
8月5日	化石レプリカ教室	#20
8月19日	海辺のいきもの観察会〈水中写真家 関 勝則氏〉	#30
8月20日	火おこし体験	15
9月10日	現場で学ぶ「林業基礎講座」	*20
9月17日	竪穴まつり	56
9月30日	現場で学ぶ「石炭基礎講座」(釧路市石炭産業対策協議会・釧路市・博物館主催)	*25
10月1日	第28回博物館まつり(友の会主催)	201
10月29日	簡易軌道バス見学会アンコール〈浜中・別海〉	*33 (99)
11月3日	黒曜石で切り絵体験	25
12月17日	釧路川下流探鳥会	22
12月27日	おそなえもちをつくろう(博物館・友の会主催)	#92
1月13日・14日	まが玉をつくろう	123
2月3日・17日	簡易軌道展ミニトークショー	120
2月24日	模型で振り返る北海道の鉄道(釧路臨港鉄道の会主催)	120
3月10日	化石クリーニング教室	#9

釧路湿原国立公園指定30周年記念
釧路市立博物館企画展

スゲの世界

初夏のスゲまつり

4月29日土～6月25日日

会場 釧路市立博物館 入場
マンモスホール 無料

釧路市立博物館 (会期中休館日) 5月1・9・15・22・29日(日)
6月5・12・19日(日)

〒015-0822 北海道釧路市豊島1-1-1
Tel 0154-41-5000 Fax 0154-42-6000
Mail museum@city.kushiro.jp
Web http://www.city.kushiro.jp/museum/

(観覧時間) 午前9時30分～午後5時 (観覧入場は午後4時30分まで)
(貸借) NPO法人霧多布湿原ナショナルトラスト / 釧路市立博物館友の会 (後援) すげの会

釧路湿原国立公園指定30周年記念企画展

釧路の昆虫大集合!

～飯島一雄コレクション展2017～

期間: 7/1(土)～8/27(日)

会場: 釧路市立博物館 2階特別展示室 (要入館料)

体験講座 標本作成とスケッチ
おひさま昆虫スケッチ教室
～昆虫画家に挑戦!～
日時: 7月22日 13:30～18:30
7月29日 13:30～18:30
会場: 釧路市立博物館2階特別展示室(講義室ほか)
参加費: 500円
申込: 7月15日(日)まで(先着順)
申込先: 釧路市立博物館 入館料無料!!

講演会 虫のとり方・観察のしかた
探そう!北海道の虫

バスで巡る飯島一雄コレクション

特別展 昆虫の産地を訪問
日時: 7月15日(日)午後1時～5時
会場: 500円
申込: 7月15日(日)まで(先着順)
申込先: 釧路市立博物館 入館料無料!!

特別展 昆虫の産地を訪問
日時: 8月1日(土)午後1時～5時
会場: 500円
申込: 7月15日(日)まで(先着順)
申込先: 釧路市立博物館 入館料無料!!

釧路市立博物館
〒015-0822 北海道釧路市豊島1-1-1
Tel 0154-41-5000 Fax 0154-42-6000
E-Mail: museum@city.kushiro.jp
Web: http://www.city.kushiro.jp/museum/

冷たい海の大冒険!!!

関勝則が写す北の海の生き物

期間: 9/2(土)～11/5(日)

会場: 釧路市立博物館
マンモスホール (無料)

北の海の生き物展(第1回)
日時: 10/10日 13時半～16時
会場: 釧路市立博物館 2階特別展示室

高松展示「ニューラル」記念特別展

釧路市立博物館
〒015-0822 北海道釧路市豊島1-1-1
Tel 0154-41-5000 Fax 0154-42-6000
E-Mail: museum@city.kushiro.jp
Web: http://www.city.kushiro.jp/museum/

方モにも事情がありましてるる
～顔から恋の三角関係まで～

2018年
11月11日(土)→1月21日(日) 入場無料

2017年
11月11日(土)→1月21日(日) 入場無料

2018年
11月11日(土)→1月21日(日) 入場無料

2019年
11月11日(土)→1月21日(日) 入場無料

2020年
11月11日(土)→1月21日(日) 入場無料

2021年
11月11日(土)→1月21日(日) 入場無料

2022年
11月11日(土)→1月21日(日) 入場無料

2023年
11月11日(土)→1月21日(日) 入場無料

2024年
11月11日(土)→1月21日(日) 入場無料

2025年
11月11日(土)→1月21日(日) 入場無料

2026年
11月11日(土)→1月21日(日) 入場無料

2027年
11月11日(土)→1月21日(日) 入場無料

2028年
11月11日(土)→1月21日(日) 入場無料

2029年
11月11日(土)→1月21日(日) 入場無料

2030年
11月11日(土)→1月21日(日) 入場無料

2031年
11月11日(土)→1月21日(日) 入場無料

2032年
11月11日(土)→1月21日(日) 入場無料

2033年
11月11日(土)→1月21日(日) 入場無料

2034年
11月11日(土)→1月21日(日) 入場無料

2035年
11月11日(土)→1月21日(日) 入場無料

2036年
11月11日(土)→1月21日(日) 入場無料

2037年
11月11日(土)→1月21日(日) 入場無料

2038年
11月11日(土)→1月21日(日) 入場無料

2039年
11月11日(土)→1月21日(日) 入場無料

2040年
11月11日(土)→1月21日(日) 入場無料

2041年
11月11日(土)→1月21日(日) 入場無料

2042年
11月11日(土)→1月21日(日) 入場無料

2043年
11月11日(土)→1月21日(日) 入場無料

2044年
11月11日(土)→1月21日(日) 入場無料

2045年
11月11日(土)→1月21日(日) 入場無料

2046年
11月11日(土)→1月21日(日) 入場無料

2047年
11月11日(土)→1月21日(日) 入場無料

2048年
11月11日(土)→1月21日(日) 入場無料

2049年
11月11日(土)→1月21日(日) 入場無料

2050年
11月11日(土)→1月21日(日) 入場無料

企画展 釧路市立博物館館報 65年の歴史

昭和27年(一九五三年)釧路市の博物館開館から始まり、釧路市立博物館館報の発行まで、65年の歴史をたどってきた。この歴史をたどることで、釧路市の発展の歩みを知ることができる。

1月27日(土) ▶ 4月1日(日)

今期中外観日 1月29日/2月5・11・12・19・26日/3月5・12・19・21・26日

会場 釧路市立博物館マンモスホール (入場無料)

主催：釧路市立博物館 共催：釧路市立博物館協会

釧路放送局 開局80周年記念企画展

映像でよみがえる 簡易軌道と道東開拓のあゆみ

平成30年
1/20(土) ▶ 2/18(日) 入場無料

会場 釧路市立博物館 講堂

主催：釧路放送局 共催：釧路市立博物館

平成 29 年度開催企画展のポスター

8. 博物館利用状況 (月別入館者)
平成 28 年度

月	開館日数	個人					団体				有料入館者	無料入館者	統計	外国人入館者
		大人	高校生	小中学生	55パス	計	大人	高校生	小中学生	計				
4月	26	427	19	119	2	667	150	0	0	150	871	984	1,801	161
5月	26	898	13	171	12	1,094	97	0	0	97	1,191	1,678	2,869	115
6月	26	662	5	60	5	732	49	0	144	193	925	1,490	2,415	169
7月	26	1,046	15	152	19	1,232	135	0	67	202	1,434	2,190	3,624	75
8月	26	1,496	51	282	20	1,849	123	0	18	141	1,990	1,508	3,498	44
9月	26	831	5	59	15	910	132	0	59	191	1,101	1,593	2,694	167
10月	26	612	7	96	1	716	688	0	0	688	1,404	1,660	3,064	182
11月	25	583	5	59	4	653	0	0	0	0	653	1,939	2,592	5
12月	24	363	6	52	0	421	0	0	0	0	421	778	1,199	14
1月	21	345	5	54	0	404	0	36	0	36	440	1,066	1,506	13
2月	23	326	4	42	4	376	0	0	0	0	376	662	1,038	55
3月	26	421	20	85	9	535	0	0	0	0	535	761	1,296	13
合計	301	8,112	155	1,231	91	9,589	1,374	36	288	1,698	11,287	16,309	27,590	1,013
対前年度	△3	539	△3	11	△1	546	684	19	78	781	1,327	766	2,093	590

平成 29 年度

月	開館日数	個人					団体				有料入館者	無料入館者	統計	外国人入館者
		大人	高校生	小中学生	55パス	計	大人	高校生	小中学生	計				
4月	27	525	12	84	9	630	246	0	0	246	876	998	1,874	262
5月	27	911	25	146	9	1,091	147	0	0	147	1,238	1,519	2,757	159
6月	27	699	8	69	6	782	124	0	99	223	1,005	1,197	2,202	84
7月	26	1,019	17	125	8	1,169	567	0	21	588	1,757	1,669	3,426	562
8月	27	1,612	41	308	5	1,966	281	0	14	295	2,261	1,810	4,071	266
9月	27	816	12	81	11	920	230	0	0	230	1,150	1,886	3,035	177
10月	27	667	6	84	0	757	648	0	0	648	1,405	1,839	3,244	558
11月	26	528	10	75	0	613	349	0	0	349	962	1,083	2,045	69
12月	22	247	5	46	6	304	0	0	0	0	304	825	1,129	26
1月	23	562	18	68	5	653	19	39	0	58	711	2,341	3,052	24
2月	26	436	10	29	12	487	34	0	0	34	521	2,344	2,865	45
3月	26	492	27	84	7	610	52	0	0	57	667	787	1,454	7
合計	311	8,414	191	1,199	78	9,982	2,697	39	139	2,875	12,857	18,298	31,155	2,239
対前年度	10	402	36	△32	△13	393	1,323	3	△13	1,177	1,570	1,989	3,559	1,226